



西國立志編

原名
自助論

第六冊

413
874
6



13
874
6

自助論第八編自序

或曰。泰西多出剛毅之人。蓋一由于天氣。沍寒。軀

幹堅實。一由于土地。磽确。非勤勉不得食。余曰。此

事。容或有之。然其大本。不在此區。今者曰。何也。曰。

泰西人所以多有剛毅之行者。由于有剛毅之原

質也。曰。何謂剛毅之原質。曰。慈也。信也。不觀襍未

耶。維廉士之事乎。確信其道。愛人如己。痛苦不避。

死生不易。不觀翰回。沙伯之事乎。多救嬰兒之命。

永脫黑奴之苦。千艱萬阻。不挫不折。必達其志。而

天正十五年二月

後已。蓋如此數人。肝脾骨肉。毛髮爪甲。皆由慈與信而成。故此身苟存。此心不喪。欲不剛毅。奚可得乎。以是可見剛毅者心志之力。而慈與信實其原質也。或曰。世固有強忍有力者。亦可謂剛毅之人乎。曰。非也。如李斯。呂惠卿。豈不是強忍有力者。然其所為。不根於慈信之心。而出於嗜慾之私。故弊害所極。身喪國敗。宣尼不云乎。根也慾也。焉得剛。

自助論第六冊目錄

第八編 剛毅ヲ論ズ

- ① 人ノ品性ハ小事ノ中ニ著シ○鋌ヲ揮ノ力
- ② 剛毅ノ心志
- ③ 人夙ニ事業ニ志ヲ立ベシ
- ④ 一時一事
- ⑤ 勇猛ノ工夫
- ⑥ 心志ノ力附ムリスノ大將
- ⑦ 志願スルトコロノモノハ必ず得ベシ
- ⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベシ
- ⑨ 拉面奈斯ノ書
- ⑩ 勃古斯敦子ヲ戒ムル書

- ① 心志アレバ必ズ便宜アリ
- ② 拿破崙ノ好デ誦スル格言
- ③ 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事
- ④ 果決神速ノ貴ベキ事
- ⑤ 拿破崙波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉ジテ功ト爲セシ事
- ⑥ 哈斯丁士七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
- ⑦ 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事
- ⑧ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事
- ⑨ 那比爾印度ノテゾグラーヲ試シシ事
- ⑩ 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事
- ⑪ 雜未耶東洋ニ航スル事
- ⑫ 戎維廉士蠻民ニ殺レシ事

- ⑬ 律賓斯敦亞弗利加ニ至シシ事
- ⑭ 戎厚亞德獄制ヲ改革セシ事
- ⑮ 若那士翰回善法ヲ創メ邦人ヲ惠シシ事
- ⑯ 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノヲ禁止セシ事
- ⑰ 勃古斯敦ノ讀書法并ニソノ名言

斯邁爾斯自助論一名西國立志編

第八編 剛毅ヲ論ス

古史ニ曰凡ソソノ爲ル^ルトコロノモノ皆能ク心カヲ盡
シテコレヲ爲^ストキハ後ニ必ズ福祉ヲ受ルコナリ

①人ノ品性ハ小事ノ中ニ著シ^{イタル}○鋌ヲ揮^スノカ

北人ノ古諺ニ予像神ヲ信ゼズマタ魔鬼ヲ信ゼズタマ全

ク吾^ガ心思ノカト身體ノカトニ倚賴スト云リ又古人ニ鋌

頭ノ紋ヲ用ヒ其上ニ次ノ語ヲ加ルモノアリ予方法ヲ覓^{モト}

メ得^ルストモ方法ヲ造^ルリ出スベシコレ皆^キ度泥種ノ人ノ

剛勇ニシテ屈セズ能ク自主自立スルノ志ヲ道出セル語

ナリ○人ノ品性ハ瑣小ノ事ノ中ニ見顯ハサルハナリ鋌

ヲ揮^ルカ如キ至テ微^カナル事ト雖^モ其^ノ人ハカヲ用ルト用^ヒザ

自見論第八編

ルトハ試ミ知ラルベシ。サレバ斯干埜那比亞部連馬瑞典ノ椰耳部連馬瑞典古ノ神像ニ一箇ノ鍤ヲ持テルモノアルモコレ等ノ意ヲ寓セルナラン。法國有名ノ人某ソノ友人某邑ノ田地ヲ買ント企ツルモノアリケルヲ諫テ予某邑ノ民ノ性質ヲ知リ何ニトナレバコノ邑ヨリ來リテ巴理ノ獸醫學院ニ生徒トナレルモノアリシガ鐵砧ハ上ニ向テ強ク打下ヲ爲スコレソノ人ノ懦弱ナルヲ見ルベシ君タトヒ本錢ヲコノ邑ニ置トモ恐ラハ彼公道ニ利錢ヲ償フヲ得ザルベシト云シトゾ誠ニカクノ如ク深思アリテ物ヲ觀ル人ハ小事ヨリ他人ノ性質ヲ見出スノミナラズマタソノ郷土ノ情狀ヲモ知リナリ蓋シ人民ハ土地ノ本ナレバ人民各箇ニ勢力ヲ發出スルトハ邦國一體ノ勢力ヲ増シメソ

ノ耕ストコロノ田ヲシテ財貨ヲ生ゼシムルナリ故ニ法國ノ諺ニ土地ノ多少ハ人民ノ多少ニ視フト云リ。

二 剛毅ノ心志

凡ソ人ノ事業ヲ成就スルニハ剛毅ナル心志ノ力ヲ以テ基礎ト爲ス心志ノ力剛毅ナルモノハ煩擾辛苦下賤ナルトハ厭ハズシテ勉テコレヲ爲ガ故ニ一生ノ間次第ニ上進シテ已ザルナリ剛毅ノ心ハ穎敏ノ才ニ比スレバソノ人ヲ成就スルト多分ニ居ル何ニトナレバ穎敏ノ才アリト雖也心志剛ナラザレバ或ハ失望ノ事生ジ來リ或ハ危險ニ逢ヒコレガ爲ニ妨ラルベシ心志ノ力剛毅ナルモノハ才氣足スト雖也中途失望ノ事ナクシテ遂ニ成就ノ地位ニ到ルベキナリ然トキハ心志ハかハ人ハ品行ハ中心カ

ト稱スベシ。一言ヲ以テ約スレバ。心志ハカハ。即ツハ人ハ
 人タル所以ナリ。蓋シ心志ノカハ。實ニ人ヲシテツノ精神
 ヲ運用セシメ。肢體ヲ動作セシムルコトニシテ。マダ真正ノ
 希望ノ基址トナルコトナリ。真正ノ希望ハ人ニ真正ノ芳香
 フ。予ルモノナリ。バツトルツメイノ寺觀ニ。一ノ破タル古蓋ヲ藏
 セリ。ツノ上ニ標識ノ字アリテ。希望ハ吾勢力ナリト書セ
 リ。善カナコノ言。實ニ人々ノ記號ニ用テ可ナルベシ。シラク
 ノ子曰ク。怯心ハ人コト痛マシケレト。誠ニ人ノ福分ハ。剛
 毅ノ心ヲ有ルモノヨリ大ナルハナカルベシ。人苟モツノ
 爲トコロノ事ヲ心カノアランカギリ十分ニ竭シタラン
 ニハ。縦ヒツノ事失敗ストイヘ。吾良心ニ於テ遺憾ナカ
 ルベシ。サレバ卑賤ノ卒。戰場ニ臨ミ。瘡痍身ニ滿ツレ。凡義

氣ヲ以テ勝利ヲ得ツハ。足斬落サルハ。ト雖モ。ツハ剛勇ハ
 氣ヲ以テ猶ヨク。歩行スルモ。ハアリ。豈最モ嘉スベキ事ナ
 ラズヤ。

③ 人夙ニ事業ニ志ヲ立ツベシ

少年ノ人。速ニ願欲ノ心ヲ事業ノ上ニ注ガザレバ。肉慾徒
 ニ熾ニナリテ。顔容瘦白ハ。病ヲ生ズベシ。且一タビ善キ事
 業ヲ爲ト志ヲ定タラバ。喜躍シテコレヲ爲シテ。盡頭極處
 ニ至ルベシ。中途ニシテ誤テ邪蹊ニ入コトナカレ。又人ノ事
 業ハ。下賤ナル勞功トイヘ。欣然トシテコレニ耐ヘコレ
 ヲ樂ムベシ。何ニトナレハ。下賤ナル勞工ハ。畢竟最善ノ教
 養ニシテ。甚ダ身體ヲ健強ニスルハ。益アルコトナリ。亞禮
 法曰。人ノ一生ハ。特ニ心思ノ勞苦。或ハ肢體ノ勞苦ニ由テ

* Ary Scheffer.

葉實ヲ結ブナリ。奮勉シテ又奮勉ス。カクノ如キモノハ
人生ナリ。予平生カクノ如ク踐之行ヘリ。天下ノ事吾ガ勇
氣ヲ傷ルモノナシ。蓋シ人タゞ一箇強猛ノ精神ト。一箇正
經ノ目的トヲ以テ。何事モ成就シ得ラルベキナリ。

四 一時一事

休彌爾列爾曰ク。世界ハ大學校ナリ。困苦ハ良師友ナリト。
實ニコノ言ノ如ク。少許ノ困苦ニ耐ヘズシテ。ソノ志セシ
トコロノ事ヲ猶豫スルモノハ。即チ良師友ヲ厭棄シテ好
テ失敗ヲ取ルハ道ナリ。故ニ何等ノ課業ヲ論ゼス。始ハ避
逃ルベカラザルモハト思テ。務テコレヲ爲ベシ。然トキハ
幾何モナクシテ。快樂ノ事トナリテ。自ラコレヲ好ムニ至
ルベキナリ。蓋シ勉強シテ心ヲ用ルコトハ。ソノ始ハ難ケレ

也。次第ニ癡習トナリ。容易ニナルナリ。且人ヨク自ラ全副
ノ精神ヲ以テ一時ニ一事ヲ勉爲バ。ソノ人才性至鈍ナリ
トモ。一生ノ間ニ許多ノ事ヲ成シ得ベシ。コノ故ニ勃古斯
敦ハ尋常ノ方法ニ循ヒ。非常ノ勤勉ヲ做ル人ニシテ。古書
ニ。汝何事ニテモ。汝ハ手ニテ爲ベキトヲ看出イタラシニ
ハ。汝ハカヲ盡シテコレヲ爲ベシト云ル語ヲ實ニ行ヒシ
人ナリ。自ラソノ平生ノ功績ハ。一時專ラ一事ニ心ヲ用ヒタ
ルニ由テ得ラレタリト云ヒトゾ。

五 勇猛ノ工夫

真正ハ事業ハ。勇猛ハ工夫ヲ用ルニ非レバ。得ラルベカラ
ズ。ソノ勇猛ノ工夫ハ。必ズコレヲ成シ遂ゲント欲スル堅定
ノ志ヨリシテ生ズルコトナリ。故ニ人々傍觀ノ者ニ能シ

ガタカルベシト思ル、ホドノ難事ヲ能シ得テ、他人ヲ驚カスモノアリ。且又深ク思ヒ入リテ、預メカクアルベシト料ル。トハ、後來實ニツハ、料シ如キノ事ニ遭フアリ。蓋シ人ノ志願ハ、事業成就ノ先驅ナリト知レベシ。コレニ反シテ、怯懦ニシテ狐疑スル人ハ、何事ニテモ、已ニ能シガタシト思フガ故ニ、一事モ能シ得ザルナリ。法國ニ嘗テ少年ノ官人アリ、常ニ己ノ室中ヲ行歩シナガラ、呼ハツテ、余ハ法蘭西ノマルシヤル元帥トナリ、有名ノ大將トナルベシト云レガ、後果シテ卓犖タル將帥トナリ、法蘭西ノ元帥ニ昇リシトナリ。

六心志ノ力。附ムリスノ大將ハセ人ナリ。心志ノ力ヲ深ク信ゼリ、嘗テ言ケルハ、予コレヲ善ク爲ベシト志ヲ定メタ

ル。トハ、必ず善ク爲、トヲ得タリト、誠ニコノ言ノ如ク、心志ノ力ハ、身體ノ力ニ勝ル、ト甚ダ大ナリ。身體ノ力、全ク消滅シ、盡ルマデハ、心志ノ力ニテ、發奮勉強スル、トヲ能シ得ベシ。昔、ムリスノ大將、マレイ、モラシ危馬ノ疾ニ罹リ、息マサニ絶ナントスル時、ツノ軍隊ト葡萄牙ノ間ニ戰鬪起レリ。勝負今決セントスル切要ノ時ニ臨ミ、マレイハ、俄ニ床ヨリ起キ、上リ、退カントスル兵ヲ引進メ、敵陣ニ撃入リ、勝利ヲ得タル後、忽チ氣盡テ、ツハ身ハ休レタリシトナリ。

七志願スルトコロノモノハ、必ず得ベシ

志ストコロノ力、即目的スルトコロノ力、願望スルトコロノ力ハ、人ヲシテ何事ニテモ爲ント欲スルトコロノモノヲ爲ス、トヲ得セシメ、ツノ至ラント欲スルトコロニ達セシ

ムルモノナリ。一ノ神學者常ニ何事ニテモ汝ノ願欲スル
 トコロノモノハ汝コレヲ得ベシ。人ノ志願ノカハ上帝ニ
 通ジテツノ事成就セザルコトナシ。然レモ汝マヅ謙退ニシ
 テ、驕傲ナラズ、忍耐ニシテ浮躁ナラズ、中庸ニシテ過甚ナ
 ラズ、寛弘ニシテ偏曲ナラザル人トナランコトヲ勉ムベシ。
 然ザレバ志願スルトコロ必シモ得ベカラズト曰リ、嘗テ
 一ノ木工アリ。一ノ憲臺ヨリ、椅子ノ修復ヲ托セラレシガ
 コレヲ削リ平ニスルコト尋常ノ外ニ意ヲ用ケリ。或人怪テ、
 身ノ快適ナランコトヲ欲シ、善クコレヲ修復スルナリトイ
 ヒ、シカ、不思議ニツノ言中リテ、コノ木工後ニ憲臺トナリ
 テ、ツノ椅子ニ坐スルコトヲ得タリトイヘリ。

⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベキ事

人各々自ラ主意ヲ出レテ是非ヲ擇ビ、趨向ヲ定ムベシ。彼
 ノ川上ニ漾フ藁ノ方向、偏ニ波ニ任スルガ如クナルベカ
 ラズ、必ズ水ニ涸グ者ノ自己ハカヲ出シテ、ヨク波浪ヲ拍
 チ、吾意ノ向フトコロニ進ミ行ガ如クナルベシ。蓋シ人ノ
 志ヲ立テ行ヲ制スルハ、ツノ自己ノ天良是非ノ心ニ從フ
 ベキコトナレバ、他人ニ強逼羈束セラルベキノ理ナシ。試ニ
 思ヘ、一身ノ言行一家ノ規制、交際ノ次序、一國ノ政法、コレ
 皆何ニ由テ完善ナルヲ得ルヤ。人々自己ニ主ト作りテ善
 惡ヲ擇ブニ由ルナリ。人生時々刻々ノ中ニ、吾ガ心自己ニ
 主ト作ルモノアルベキコト要ス。モシ吾ガ心自己ニ主トナ
 ルモノナレバ、職任身ニ在リトモ、何ヲ以テ擔負セン。教

* Lamennais.

拉氏法國有名神學者天明二年歿

諭講説戒責等ノ事。總テ益ナカルベシ。律法モ無用ノ物タルベシ。且風俗慣習紛華聲利ハ吾輩ヲ役使スル主人ニアラス。吾輩コソハコレ等ヲ降伏シ使令スルハ主人ナリ。サレバ或ハ外物ニ誘惑セラルトモ天良ノ心暗ニ我ニ告テ自ラ抵抗禁止セザレバ安カラザルヲ覺ヘシムルナリ。吾輩苟モ外誘ヲ降伏セント欲セバ剛猛ノ志意ヲ以テコレニ勝ザルベカラズ。

九 拉面奈斯ノ書

拉面奈斯嘗テ一ノ少年ニ書ヲ寄テ曰。足下既ニ自己ノ志意ヲ以テ定斷スベキ年齒ニオヨベリ。モレ少シモ因循セバ。足下自ラ掘レル墓中ニ呻吟シ。ソノ石ヲ轉倒スルノ力ナカルベシ。蓋シ人ヲシテ容易ニ慣習トナラシムルモノ

* Fonnel Buxton.

ハ志意ニ若ハナシ。然バ足下毅然トシテ志ヲ立ルトテ學ブベシ。カクノ如クセバ。足下汎々浮々ノ生涯庶クハ定リテ。再マタ枯葉ノ風ニ吹レ。此ニ飛ビ彼ニ轉ズルガ如クナラザルベシト云ヘリ。

十 勃古斯敦子ヲ戒ムル書

勃古斯敦ノ説ニ凡ソ少年モシ能ク堅ク志意ヲ生ジコレヲ操持シタランニハ何ナリトモソノ好トコロニ從シムベシト云リ。嘗テソノ子ニ書ヲ與テ曰ク。汝今右方ニモ左方ニモ轉ズベキ一生ノ時限ナリ。故ニ汝今心志ヲ決定シ。勢カヲ奮起セザルベカラズ。然ラレバ汝必ス懶惰昏弱ニシテ心思定マラザル少年トナリヌベシ。汝モレ一旦コレニ沈没セバ。再ビ興起スルコト決シテ容易ナラス。予深ク少

年ハ凡ソノ好トヨロニ從ベキヲ信ゼリ。蓋シ予ガ生平ノ
 福運ハ少年ノ時轉變ヲ爲タルヨリシテ。生シ來ルナリ。汝
 モシ實心ニ勇猛勉強セント志ヲ立ナバ。汝終身ノ基コレ
 ヨリシテ立チ。必ズ汝ノ事業ヲ成就スルニ至ルベシ。○心
 志ハ方向アラザルトキ。如何ナルモノト察スルニ。特ニ恒
 久堅固剛毅ナルモノ。故ニソレヲシテ善事ニ向テ發
 程セシメント。要ス。蓋シ肉體ノ欲ヲ受用スル方ニ向ト
 キハ。心志ハ即チ惡鬼ニシテ。才智ハ惡鬼ノ賤隸タルベシ。
 義理ノ正ニ向トキハ。心志ハ即チ君主ニシテ。才智ハソノ
 福祥ヲ增益スル宰臣トナルナリ。

心志アレバ必ズ便宜アリ。古語ハ。確實ナル語ナリ。

Richelieu. Sunarrow.

人苟モ一事ヲ爲ント志ヲ立レバ。即チソノ志實ニ道路ノ
 障塞ヲ登リ越テ。功勳ヲ贏得スルコナリ。又我ハ。コノ事ヲ
 做得ベシト思フ事ハ。大抵果シテ做得ルモノハ。ナリ。又凡ソ
 コレヲ得ント志ストコロノモノハ。大抵自ラソノ得ラル
 ルモノナリ。是故ニ懇切ニ志ヲ定ルハ。絶大ノ権力ニシ
 テ。コレアレバ。何ナル事ニテモ能スベカラザルモノナシ。
 俄羅斯有名ノ大將士。話妻ノ武勇絶倫ナルヲハ。ソノ心志
 ノカ剛毅ナルニ由レリ。士話妻。マタ利式流拿波崙ノ如ク。
 イムホツレブル能ハスト云フ字ヲ。字書ヨリ除キ去ント欲セ
 リ。ソノ他我ハ知ス。我ハ能ハスト云フ語ヲ甚ダ嫌ヒ惡メ
 リ。學習ス。爲ス。試ル。コノ三字ヲ。常ニ口ニ稱セリト言傳ヘ
 タリ。

*Napoleon.

(十一) 拿破崙ノ好テ誦スル格言

拿破崙ノ好ル格言ノ其一ハ真正ノ才智ハ剛毅ノ志向ナリト云ルモノナリソノ平生ノ爲トコロヲ觀ルトキハ勢カアリテ疑惑ナキ心志ヲ以テ功業ヲ成就セシヲ知ベシソノ軍ヲ行ル時ソノ道路ニ亞耳伯士ノ大山アリト云ルモノアリシカバ拿破崙豈ニ我ヲ妨グル亞耳伯士アラシヤト答ヘラレ新道ヲ闢テ軍旅ヲ通ゼラルコレ昔ヨリ人ノ登リ得ザル地ナリト云フ拿破崙マタ不能ト云フ字ハ愚人ノ字書ニ見ユルノミト言レタリ拿破崙ハ甚レキ勞苦ヲ厭ズ一時ニ四人ノ書記官ヲ用ラルニ皆困憊委頓セリソノ他人ノカヲ惜ズ亦自己ノカヲ惜ザルヲカクノ如レソノ感化ニヨリテ旁人新ニ精神ヲ發生ス故ニ嘗

*Wellington.

テ予泥土ヨリ吾ガ大將ヲ作り出セリトイハレタリ然リト雖モ拿破崙自私自利スルノ心アルヲ以テソノ身ヲ敗リ又法國ヲ敗レリソノ成敗ノ跡ヲ觀ルトキハ仁愛ナキハ勢カハ邦國ハ衰運ヲ促レ德行ナキハ智識ハ邦國ハ禍基ヲ崇スルヲ知ルベキナリ

(十二) 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事

英國ノ空林登ハ拿破崙ニ比スレバ遙ニ愈ル大人ナリ獨リ剛毅堅實忍耐ナルノミニアラス私欲ヲ除キ去リ良心ニ從テ事ヲ行ヒ眞實ニ國人ヲ愛セリ拿破崙ノ志ストコロハダグロレイ榮名ニ在テ空林登ハ納爾森ト同ジクテユイテイ職分ノ字ヲ以テ護身符トセリ空林登生平書翰ノ中ニ榮名ノ字ハ一モ見ズレテ職分ノ字ハ屢々見ユ然ト

極大艱難ノ事ニ逢フト雖氏泰然トシテコレニ當リ更ニ躊躇
 踏狼狽スルコトナレベニシユラルノ役空林登困苦佛逆ノ事
 ヲ受タルコト大方ナラズ他人ナラバ或ハ怒リテツノ任ヲ去
 リ或ハ狂病ヲモ發シヌベキニ空林登久クコレニ耐細心
 熟慮シテ難事ヲ處置シ大功ヲ成就シタルハ獨リ大將ノ
 才畧ヲ顯スノミナラス相臣ノ度量ヲ具タルヲ見ルニ足
 リ空林登怒リ易キ血性ノ人ナリシガ善クツノ職分ヲ盡
 ント欲スルノ志篤ガ故ニツノ怒ヲ懲シテ遂ニ非常ノ忍
 耐ノカヲ生ゼリ且ツソノ尤モ稱スベキハ一毫モ矜高自大
 ノ心ナク貪吝ノ念ナク下劣ノ嗜慾ナカリシナリ蓋シ大
 將トナリテハツノ勇決神速拿波崙ノ如ク古雷武ノ如ク

相臣トナリテハツノ智慮アルコト格朗空ノ如クツノ純粹
 誠實ニシテ高尚ナルコトハ話聖東ニ似タリ洵ニカクノ如
 ク一人ニシテ種々ノ才徳ヲ具タルハ間世ノ豪傑ト稱フ
 ベシ

④ 果決神速ノ貴ベキ事

邁往ノ志アル人多クハ果決神速ニ事ヲ作ナリ故ニ列徳
 壓徳ハ彌利堅有名ノ四方ニ旅行スル人ナリシガ亞弗利
 加會社ニテ何ノ日マデニ旅裝備辦シテ亞弗利加ニ起程
 シ玉フヤト問ケレバ直ニ答テ明朝ト言ケリ普魯社ノ大
 將伯魯加爾ハツノ快捷ナルヲ以テ三軍ヨリマルシヤルヲ
 勇往速進ノ緋號ヲ得タリ戎熱爾非斯後ニ仙閔仙都ノ丟
 克ニ問モノアリテ準備具ハリ何ノ日ニ船ニ下リ玉フヤ

トイヘバ。即刻ト答、シトナリ。格林。甘伯白爾。印度ニ向フ軍
中ノ總督ニ任ゼラレシ時、何ノ日ニ發程スルコトヲ得ラル
、ヤト問ハレケレバ、明朝ト答フ。嗚呼、ソノ奮烈勇往ノ志
氣アルコト、カクノ如シ。ソノ功名ヲ成シタルコト、豈ニ怪ムニ
足ラシヤ。

⑤ 拿波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ、敗ヲ轉ジテ功ト爲レシ事
兵ヲ用ルノ道ニ於テ、敵人ノ間ニ乘ジ、虚ヲ擣、亦神速ヲ
貴ブ。拿波崙仙希列納ニ流サル、後人ニ語テ曰ク、予昔シ
アルコトノ役ニ、僅ニ二十五騎ヲ率テ、大軍ノ敵ヲ敗リ、ア
リ。抑カノ日ハ、三日大戦ノ後ナレバ、戦ノ最中ニ、敵モ我軍
モ、忽チ困倦ノ色ヲ顯ス。予コトコソ、勝負ノ轉機ナレ。コノ
時ヲ失フベカラズトテ、急ニ二十五人ニ命シ、人ゴトニ喇

* Warren Hastings.

吠ヲ持シメ、敵ノ翼ヲ衝撃セシカバ、敵軍大ニ敗走セリ。蓋
シ、西軍相戦トキハ、互ニ敵ヲ驚惶セシメ、ン、コトヲ務ナリ。故
ニ、我軍ニテ、忽然驚惶スルコトハ、起リナバ、敵ニ敗ラルベキ
時ト知レバ、然バ、コノ驚惶スル瞬息ノ時コソ、忽ニセザル
ベケレ。コノ時ヲ謹ミ用ヒ、敗ヲ轉ジテ功ト爲ベシ。又曰ク、
敗レタル轉瞬ハ、間隙ゴトニ勝ベキ轉瞬ハ、機會アリ。歐塞
特里人ハ、時ノ價值ヲ知ズ。故ニ彼ノ踟躕スル間ニ、予コレ
ヲ撃チ、敗コトヲ得タリシナリ。

⑥ 哈斯丁士七歳ノ時、田産ヲ恢復セント志セシ事
印度ハ、百餘年コノカタ、英國ノ人、勢力ヲ顯ストコロノ地
トナレリ。古雷武ヨリ、哈武洛克、古雷德ニ至マデ、印度ニ於
テ、或ハ政事ヲ以テ、或ハ武功ヲ以テ、大名ヲ得タルモノ、後

先相續ク空勒斯力墨的加夫烏的蘭義的瓦垠士老連設士
 ノ如キモノ。是ナリ。ツノ他瑕瑜相掩。スト雖也。卓越ノ名ヲ
 得タルモノヲ瓦命哈斯丁士ト云フ。ツノ家ハ元來デイレスホド
 ノ鉅族ナリシガ。次第ニ衰へ。瓦命哈氏ノ時ニ至リ。ツノ父
 ハ貧キ農民ナリシナリ。哈氏七歳ノ時。偶夏日ニ當リ。祖先
 ノ時。領スル地ヲ過テ流ル。川堤ニ坐シケルガ。コノ時ツ
 ノ心ニ。何ニモシテ。コノ田産ヲ恢復セバヤト志念ヲ生ゼ
 シト言傳フ。哈氏長ズルニ及ンデ。舉止安静。心思剛毅。果シ
 テヨクツノ故世ノ田ヲ買ヒ。屋宅ヲ建テ。幼時ノ一念ヲ成
 就セリ。馬高禮曰ク哈氏印度ノ熱地ニ在リ。政ヲ爲シ。兵ヲ
 治メ。五千萬人ヲ統理スルノ時ニ當リ。ツノ望ハバ、ダイレスホド
 ニ指サセリ。而ノ哈氏久ク官ニ在リ。善惡榮辱駁雜スル生

涯ヲ歷タル後。退休シテ歳ヲ卒タルト云ハ。マタダイレス
 ホドナリ。

* Sir C. Napier.

①七 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事

查爾斯那比爾。マタ勇氣世ヲ蓋ヒ。堅忍不拔ノ志アル人ナ
 リ。嘗テ兵間ニ在リテ。艱難ノ事ニ圍繞セララル。一アリシ時。
 那比爾曰ク。コノ難事何ゾ我ニ害アラニヤ。特ニ吾足ヲシテ。
 益地中ニ深ク挿ミ入シムルノミト云ケリ。一千八百四十
 三年天保十年。墨亞屈ノ戰ニ。二千人ヲ以テ。皮路直坦三萬五
 千ノ兵ヲ破リ。ソノ中歐羅巴人ハ。僅ニ四百人ノミ。此時カ
 クノ如キ衆寡敵セザル大兵ニ向ハ。冒昧ノ舉ニ似タリ。然
 ニ那比爾豫メ。必ズ勝ベキヲ信ジ。并ニツノ衆ヲシテ。ユレ
 ヲ。信ゼシメ。サテ敵壘ヲ踰テ。ソノ中央ヲ衝擊シ。三時ノ間

死ヲ極テ戰フ皮路直坦ハ英兵ニ二十倍セシガツノ勢ニ
 敵シガタク對面シナガラニ背ニ退ケリ蓋シ戰ハ剛勇忍
 耐ニ非レバ勝ツベカラズ人ハ頭項愈敵ニ近ケバ愈勇ヲ顯
 シ利ヲ獲ベシ兵ヲ進ル一一度ニテモ敵ヨリ多ケレバ
 ソノ戰ニ勝ベシ忍耐シテ退ザル一五ミユトノ間敵ヨリ
 久ケレバ全捷ヲ收ベシサレバ斯巴爾丹ノ軍事ニ明ナル
 人ソノ子劍ノ短ヲ歎シケレバコレニ答テ汝ノ一歩ヲ加
 テコレヲ長セヨト云ケリ

⑩ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事不詳ハ志ハ人々

那比爾ハソノ統帥スル三軍ノ士卒ヲシテ己ノ如ク英雄
 ノ氣象アラシムル正道ヲ知リ即チ士卒ト勞苦ヲ同セシ
 ナリ故ニソノ言ニ人ヲ統帥スルノ大道ハ公平ニ自ヲ勞

苦ヲ分チ取ルニ在リ戰勝ヲ得ント欲セバ大將タルモノ全
 副ノ心カヲ戰鬪ニ用ベシ困難愈甚ケレバ愈多ク勞苦ヲ
 爲ベク危險愈甚ケレバ愈多ク勇氣ヲ顯スベシカクノ如
 クニシテ困難危險ヲ壓服スベシト云リ皮路直坦カッチー
 ヒルスノ役ニ一ノ年少ノ武官那比爾ニ從ヒモノ曰ケルハ
 予彼老人ノ馬上ニ在テ暫モ休ザルヲ見ルトキハ予ノ如
 キ少年強壯ナルモノ何ニシテ懶惰ナルベケンヤ彼人ノ
 命令ナラバ裝藥セル炮口ノ中ニナリトモ進ベシト或人
 コレヲ以テ那比爾ニ語ケレバ那比爾ソレコソ真ニ吾勞
 苦シタル満足ノ報賞ナレト言ヒシトナリ

⑪ 那比爾印度ノチヨグライヲ試ル事

那比爾印度ノチヨグライヲ試ル事
 戲法ヲ弄テ試シ話説ソノ生平膽勇

アリテ。性行純實ナル一斑ヲ見ルニ足リ。印度ノ戰終リケル後。一ノ有名ナル^{チヨグラー}英兵ノ軍營ニ至リ。大將并ニソノ家眷諸軍官ノ前ニ於テ。ソノ技ヲ奏シケルカ。種々ノ^{テツマツカヒ}法ヲ爲ル中ニ。コノ^{チヨグラー}一箇ノ^{テツマツカヒ}橙ヲ從者ノ手中ニ置キ。劍ヲ揮ヒ。切テ二トナセリ。那比爾^{ナビール}オモフニ。コレ必ズ二人竊ニ言合セテ。人目ヲ迷スナルベシ。何ニトナレバ。劍ヲ以テ。手中ノ一小物ヲ切り。ソノ手ヲ傷ルコトナキハ。能スベカラザルコトナリ。斯格^{スグ}的ノ小説ニ。コレニ類スル「アレ氏」信ジ難シト。因テ。コノ疑ヲ決センガ爲ニ。大將。ソノ右ノ手ヲ伸レ。コノ上ニテ。汝ノ伎ヲ試ヨト曰ケレバ。那比爾^{ナビール}果シテ然リ。予モ汝ニハ能セラルマジト思リ。トイヘバ。那比爾^{ナビール}シカラバ。左

手ヲ示シ玉ヘ。トコレヲ視テ後。容ヲ斂メテ。左手ナラバ試マウサン。君堅ク腕ヲ持シテ。動レ玉ハザレトイフ。何故ニ。左手ヲ許シテ。右手ヲ否ミシヤト問レニ。君ノ右手ハ。中央^{クダ}ニ深シ。指ヲ切ラシノ懼アリ。左手ハ。中央高シ。危ベキコト少シト云ヘリ。那比爾^{ナビール}後コノ事ヲ人ニ語リテ曰ク。予コノ時^{チヨグラー}ニカク言レシ時。驚駭シテ。サテハ真ニ劍ヲ揮ヒカ。ル精細ナルコトヲ爲ナリト。吾ガ疑ハ解ニケリ。然ドモ。予既ニ衆人ノ前ニ於テ。彼ヲ挑テ。對手ト爲タレバ。予ヨリ引キ退ベキヤウナシ。因テ。橙子ヲ手上ニ置キ。吾腕ヲ固ク伸セハ。^{チヨグラー}ソノ身ヲ整ヘ。劍ヲ閃カスカト見ヘシガ。忽チ橙子ハ兩段トナレリ。コノ時。劍鋒ハ手上ヲ過ル。冷ナル糸ハ如キヲ覺エタリ。那比爾^{ナビール}コレニ繼テ曰ク。采亞^{サイア}屋

ニ於テ、印度ノ勇敢ニシテ、劔ヲ善スル許多ノ士卒ヲ我軍
衆ニテ打敗タルハ、美シカリシ事ナリ。

(三) 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事

一千八百五十七年安政四年五月、榜葛喇ノ土兵將吏ニ叛キ、
堙

兒希ニ向テ推シ進ム。處々英人ノ住スル處、ミナ叛兵ニ圍

マレ、ソノ助ヲ呼ブ聲、東省ヨリ西部ニ連リ、ソノ騷擾オホ

カタナラス。コレゾ印度ノ英領滅亡ノ時至リテ、英人ヒトシ

ク災禍ヲ受ルナラント思フホドナリシ。拉克腦ニテ英國文

武ノ官員并ニソノ婦女、印度ノ叛民ニ數月ノ間、攻圍レシ

ガ、失望ヒル一語ヲ言出スモノナク、降伏セント欲スルモ

ノナシ、朋友ヨリノ文書モ遮レヌレバ、印度ノ失レヤ保テ

ルヤリ云、トモ知ラレス。然レ吾ガ邦人ノ忠厚剛勇ヲ堅ク

信ジ、タトヒ一時災厄ヲ被ムルトモ、終ニハ邦人ノ勝利ヲ

收ルヲ疑ナシ。我輩職分ヲ盡シテ、同ジクコトニ死スベシ

トテ、勇氣ヲ奮ヒ、叛民ト力戦ス。カクノ如キ情形、ヒトリ、
拉克腦ノミニアラス。各所英人ハ住スル所、ミナ然リ。各所英

人ハ心ミナ同シ。コノ時、勇將ハヴロク、インギリス、子イル、ウートラム

等、ミナ戰死シテ、英國ヲ光榮ス。然ニ死生ノ際ニ臨デ、ソノ

操守ヲ失ハザルモノハ、獨リ將領ノミナラス。軍吏、歩卒、平

民、婦人ニ至ルマデ、均シク皆節義ヲ顯ハセリ。抑モコノ節

ニ死シタル英人、別ニ選拔セラレタルモノニモ非ズ。彼ニ

ナ、通常ノ人民ニシテ、本國ノ街衢、店舗、田野、會所ニ於テ、日

々相逢トコロノモノニ過ズ。然ニ一旦變故起リ、禍害ヲ被

ルニ及ンデ、皆各々自己ノ體面ヲ存シ、職分ヲ盡シ、勢カヲ

出シテ英雄ト爲ル。豈ニ尊バベキ事ナラズヤ。門答連白
コノ死節ノ人民ヲ賛シテ曰ク。コノ時英人貴賤長幼男女
ヲ論ゼズ。一人モ畏縮戰慄スルモノナク。盡ク叛民ニ抵抗
シ。コレト鬪戦シテ。潔ク死シタリ。コレヲ以テ人民一般ハ
教育真ニ極大ハ利益トナルコトヲ知ベシ。何ニトナレハ。教
育ヲ受ルニ由テ。英人少年ヨリ。自己ハカノ用ベク。自主ハ
權ハ保ベキヲ知ル。コノ故ニ。何物ニモ懼レズ。何事ニモ驚
カズ。同類ノ人ト。心志ヲ合セ。醜類逆黨ニ抗拒シ。泰然トシ
テ患難ノ際ニ處ルコトヲ得タルナリ。堽兒希ニ於テ。印度ノ
叛兵。英人ノ軍營ヲ攻ルコト三十度ナリシガ。英人ノ奮闘ニ
由テ。三十度逐ヒ退ラル。英兵三千五百人ニ過ズシテ。賊軍
ハ七萬五千人ニ及ベリ。英人或ハ死シ。或ハ傷痍ヲ蒙ムリ。

或ハ瘡疾ヲ受ト雖。勇氣撓マズシテ防戦セシカバ。後再
ビ英國ノ旗章。堽兒希ノ牆上ニ飄レリ。コノ時戰場ニ在テ。
剛勇ヲ顯ハシタル中ノ一人。加比丹合德遜曰ク。予心中ノ
實ヲ語レバ。地球上他國ノ人。モシカクノ如キ急難大厄ニ
逢ナバ。立住マルコトヲ得ザルベク。又敗北ヲ免レザルベシ
ト思フナリト云リ。
此時尋常ノ歩卒。平生艱難ニ慣ルモノモ。少年ノ官吏。元來
安逸ニ長ズルモノモ。均シク皆丈夫ノ氣象ヲ顯ハシ。均シ
ク皆廉耻ノ道ヲ失ハザリキ。英國ノ人精神強壯ナルト。教
養ノ完全ナルト。コノ二者ノ明效。イマダ此時ヨリ著シキ
モノアラズ。要シテコレヲ言ヘバ。英國ノ人ハ。英國産物中
ハ最モ美ナルモノナリ。英史ノ中。コノ印度ノ一卷ハ。怕ル

*Francis Xavier.

ベキ高價ヲ以テ購ヒ得タリ。然レドモ、コノ亂後生存スル人、及ビ後人ノ爲ニ善教トナリ模範トナルコトノ利益甚ダ大ナレバ、コレヲ以テツハ損費ヲ償フニ足ルベシ。

⑤ 雜未耶東洋ニ航スル事

西方諸邦ノ人、印度及ヒ東洋ニ於テ、剛毅勇敢ノ志行ヲ顯ハス。獨リ戰鬪ノニ非ス。吉祥善事ニ於テ亦然リ。故ニ三軍ノ豪傑、國ノ爲ニ生ヲ輕ズルコト固ヨリ記憶セザルベカラズ。上帝道ノ豪傑、身ヲ以テ道ニ殉フコト尤モ忽畧ニスベカラズ。雜未耶ヨリ馬丁、維廉斯ニ至ルマデ、相繼ギ勞苦シテ道ヲ弘ムル人、盡ク皆塵世ハ欲ヲ離レ、己ハ生命ヲ失フハ憚ズ。特ニ人類ノ永死ニ入ルモノヲ覓メ、コレヲ救フコト欲スルノニシテ、更ニ他ノ願望ナキコトナリ。コレ等ノ人當

ルベカラザルノ勇志、屈スベカラザルノ耐性ヲ以テ飢寒ヲ忍ビ、危險ヲ冒シ、疫癘ノ中ニ行步シ、困憊ヲ辭セス。疾病ヲ厭ズ。或ハ傳道ノ爲ニ殺戮セラルト雖モ、反テ更ニ歡喜シ、コレヲ以テ光榮トナセリ。ソレガ中ニ最モ始先ニシテ最モ有名ナルハ、弗蘭西士、襍未耶ナリ。襍未耶ハ、貴爵ノ族ニ生レタル人ナレバ、モシ其ヲシテ世間ノ歡樂ヲ縱ニシテ、塵世ノ權勢ヲ得ンコトヲ欲セシメバ、コレヲ致スコト難カラザルベシ。然レドモ、襍未耶ハ、卿相公侯ヨリ高ク、金玉田産ヨリ貴モハニ志セルカ故ニ、彼ヲ舍テ是ヲ取リ、襍未耶心術端正、容止温雅、志氣勇剛、度量寛弘、容易ニ人ニ導ルト雖モ、人ヲ導クノ才アリ。容易ニ人ニ勸ラル、ト雖モ、人ヲ勸ルノ學アリ。亦剛毅ハ丈夫、亦温厚ハ君子ナリ。年二十

二ノ時、巴理ノ大學院ニ於テ、フイロソフイ^理ノ教官トナルコ
ノ時、雷闕^ラト交リ、互ニ相驩愛セシトナリ。
葡萄牙ノ王、約翰第三、印度ノ領地ニ、神道ヲ施^シント欲シ、勃
拔^バ地^ラト曰ルモノヲ擇ビシガ、病ニ罹^リ、往^リコトヲ得ズ、因^テ
襪^ザ未^イ耶^イヲ以テコレニ代^リタリ、襪^ザ未^イ耶^イ襪^ザ未^イ耶^イノ衣ヲ脩補シ、速^カ
ニカ^リ斯^本ニ赴^キ、ソレヨリ東洋ニ向テ發程ス、ソノ乗^ルトコ
ロノ船ハ、俄^ニ亞^ノ總督、弁^ニ兵士一千人ヲ載^テ、俄^ニ亞^ニ往^ン
トスルモノナリ、雜^未耶^ハ船^ヲ受^テ、タレドモ、コレニ居^ラ
ズ、海程ヲ歷^ル間、甲板^上ニ睡^リ、繩ヲ以テ枕トナス、水夫ト
飲食ヲ與^ニ、病者^{アレ}バコレヲ看護^シ、ソノ他、水夫ノ爲^メ
ニ要^須ノ事^{アレ}バ、勞役ヲ執^リ、又コレガ爲^メニ損害ナキ玩
戲ヲ作り、消遣ノ具トナサシム、コレニ由^リテ、船中ノ人ニ甚

ダ尊敬セラレタリ。
雜^未耶^ハ既^ニ俄^ニ亞^ニ着^シ、ソノ人民ノ、歐^洲ヨリ來ルモノ、弁^ニ
ニ本地ノ人、盡ク弊惡ノ俗ヲ爲^シタルヲ見テ、大ニ驚^キケリ。
蓋^シ歐洲ノ人、禮義ノ化ニ遠^カリ、壞惡ノ事ヲ爲スニヨリ、
土人コレニ效^ヒ、遂^ニコレニ至^ルナリ、雜^未耶^ハ手鐘ヲ鳴^ラシ、
街衢ヲ過^キ、懇^ニ人民ニ乞^ヒ、ソノ兒子ヲシテ來^リ學^バシ
メシガ、幾何モナク、許多ノ書生ヲ集^メ、毎日懇^勸ニコレヲ
教育ス、ソノ間ニハ、病人ヲ存^問シ、癩者ヲ看^候シ、窮^苦臭^穢
ノ徒^ト、欸^洽ス、蓋^シコレハ輩ノ愁^痛ヲ慰^撫シテ、コレヲ真理
ニ導^カント欲^セリ、故^ニ啼^哭ノ聲^耳ニ至^レバ、決^シテコレヲ
放^過ス、ル^{コト}ナシ、馬^拿爾^ノ珠^ヲ撈^ル者ハ、慘^ハシキヲ聞
テ、コレニ赴^キ、慈悲ノ鐸^音ヲ振^ヒ、貧病ノ民ニ給^事セリ。

*John Williams.

雜未耶哥摩林ノ海濱ニ沿ヒ。城市村落ヲ過ギ。土人ヲ聚メテ。コレヲ教ヘ。又ツノ方言ヲ以テ。教書ヲ譯シ。兒童ヲシテ暗誦セシメ。往テツノ父母隣近ニ傳ヘシム。門弟ノ中ヨリ。三十人ヲ選デ。教師トナシ。三十所ノ寺觀ヲ掌管セシメタリ。コレヨリトラバンコーアニ至リ。此郷ヨリ彼郷ニ移リ。兩手疲テ。舉テザルニ至ルマデ。毎日洗禮ヲ施シ。聲音枯テ聞ザルニ至ルマデ。日ニ講談ヲ務メ。雜未耶自ラ曰ク。教化ノ博ク及ビ。予ノ志望セシニ踰タリト。蓋シツノ言行純誠懇切ニシテ。間然スルモノナキニ由テ。足跡ノ至ルトコロ自ラ能人ヲシテ。コレニ感化歸向セシメタルナリ。雜未耶收獲ノ穀ハ多クシテ。農人ハ少シ。人民ノ教化ニ從テ。少シトイフ意ナリハト。言ルコトヲ實ニ證知シタレバ。コレヨ

リ。麻拉加ニ至ル。雜未耶曰ク。何ナル痛苦ノ刑。慘毒ノ死。吾ニ臨ムト雖。予甘心シテコレヲ受ベシ。一箇ノ靈魂ヲ救ヒ得ルタメニハ。一萬度ノ痛苦ヲ受ルトモ。吾甘心スルトコロナリト。七年ノ間。勉勞セシ後。支那ニ向テ發程セシガ。サンチアン嶋ニ於テ。瘡疾ヲ得テ。没セリ。時ニ一千五百五十二年。天文ニ享年四十有七ナリシト云フ。

(主) 我維廉士南海ニ航スル事

雜未耶ニ繼テ。遠方ニ行旅スルモノ、中ニ。ソノ最モ顯タルモノハ。印度ニ於テ。士克華都。加禮。及ビ馬始面。支那ニ於テ。革則。拉弗。及ビ馬禮遜。南海ニ於テ。維廉士。亞弗利。加ニ於テ。甘伯。白爾。莫發的。及ビ律賓。士敦。ノ如キモノナリ。我維廉士ハ。始メ鐵器ヲ賣ルモノ、家ニ徒弟トナル。遲鈍ナル童子

ナリシガ。次第ニ打鐵ノ事ニ巧ナルヲ得テ、ソノ師ヨリ
 要重ノ器ヲ製スルヲ托セラレタリ。一日偶說法ヲ聞タ
 リシガ、ソノ心偏ニコレヲ好ミ、遂ニ貧學院ノ師トナリ、安
 息日ニ往テ童子ヲ教フ。嘗テ朋友集會セル時、傳道使ノ起
 源ノ事ヲ聞キ、コレヨリ自ラコノ職ニカヲ竭セント志シ、倫
 敦ドシミフシヨナリ會所ニ言立テレバ、忽ツノ請ヲ聽サル。此時
 賣鐵家徒弟ノ年期未ダ滿サリシガ、其師マタコレヲ許シ、
 ソノ工舖ヲ去ラシメタリ。ソレヨリ太平海ノ諸嶋ニ往キ、
 道ヲ弘メ、ホトトギスタイレイアテイニ在テ、尤功勞ヲ積ム。維廉士獨
 リ真理ヲ講說セルノミナラス、自ラ手足ヲ勞シテ、打鐵工
 ヲ爲シ、園圃ヲ作り、舟楫ヲ造リ、ソノ他文明諸邦ノ諸藝術
 ヲ以テ、嶋人ニ教シ、ガ一日エルロマンカノ海濱ニ於テ、蠻民ニ

*Livingston

殺サレタリ。

(主) 律賓斯敦亞弗利加ニ至ル事

律賓斯敦ライビンストンハ、蘇葛蘭スコットランドノ人ナリ、家貧シカリシ故、少時額グ拉斯ラス哥ゴニ近キ製棉工場ニ往キ、工事ヲ作り、始テ得タル工錢ヲ
 以テ、拉丁ラテン文法書ヲ買ヒ、夜中ニコレヲ學ブ。又小説ヲ除ク
 外、博ク群書ヲ究メ、紡機ノ上ニ書ヲ置キ、コレヲ讀ニ至ル
 カクノ如ク、勉勵シテ有用ノ學問ヲ多ク胸中ニ積ミ、貯ヘ、
 又醫學會所ニ往キ、刀圭ヲ學ビ、又或ハ上帝道ノ講義ヲ聽
 ク。カクノ如キノ費用ハ、全ク自己ハ工場ニ在テ贏カ得ル
 モ、ハニ由テコレヲ支ヘ、他人ヨリハ一錢ハ助ヲモ受ズ。律
 氏後ソノ實ヲ叙テ、今余自ラ往昔ヲ顧ルニ、勞苦ノ工業ヲ
 作シ、ハ天幸ニシテ、吾教養ノ實益ナリシヲ覺ユ。モシ今

モ猶爲得ベキコトアラバ再ビ昔日ノ生涯ヲ始メ賤工ヲ執
リ。勞苦ニ慣シコトヲ欲スト云リ。既ニシテ醫科ノ業ヲ卒ヘ
ケレバ。拉丁語ニテソノ說ヲ書シ。コレヲ考試官ニ出シタ
レバ。内外科醫トナルベキ免許ヲ得タリ。

律氏始メ自己ノ費用ニ由テ支那ニ往クニ欲セシガ。コノ
時英國支那ノ間ニ戦争起リ。コレガタメニ障礙セラル。
故倫敦ニシテヨナリー會社ニ至リ。傳道ノ職ヲ作シ。コトヲ言ケレ
バ。會社ニテ律氏ヲシテ亞弗利加ニ往カシム。一千八百四十
年。天保十。コノ地ニ達ス。律氏曰ク。我年來全ク自己ノ力ニ
倚テ他人ニ仰賴セザリシ故。今會社ニ支給セラル。コトヲ我
ニ於テ心痛ニ堪ズトサレバ。特リ他人ノ管轄下ニ在テ職
務ヲ爲スコトヲ以テ足リトセズシテ。不羈獨立ノ功勞ヲ作
リ出セリ。傳道ノ暇ニハ。自ら水道ヲ掘リ。家屋ヲ建テ。田地
ヲ耕シ。牛羊ヲ牧シ。土人ニ職業ヲ教ヘケリ。

律氏始發程セシ時。同行數人ト相伴テ歩行シタルガ。同行
ノ人。竊ニ相評シテ。彼甚ダ瘦タリ。特ニ袴ヲ着ルヲ以テ強
ク見ユルノミ。彼容易ニ人ニ打倒サルベシト云フ。律氏コ
レヲ聞テ大ニ激怒シ。毎日力ヲ極テ速ニ行キ。同行ノ者ヲ
シテ。ソノ健歩ニ驚シメシトナリ。

律氏亞弗利加ニ在テ。爲ストコロノ功勞ハ。ソノ著ハセル
ミツシヨナリートラベルスニ詳ニ見ユ。コノ書ハ旅行日記ノ類ニテ。
甚ダ人ヲ喜樂セシムルモノ。一ナリ。律氏ノ人ト爲リ。次
ニ録スル一事ニテモ。ソノ志概ヲ見ルベシ。始メ亞弗利加
ニ乘リ往シ。蒸氣船用ガタクナリシカバ。ソノ家ニ書ヲ送

John Howard.

リ。二千金ノ費ニテ。新ニ一艘ヲ造レト命ゼリ。抑モコノ金
ハツノ著書ヨリ得タル利銀ニシテ。ソノ兒子ノ爲ニトテ。
別ニ除置ケルモノナリ。ソノ書中ニ。兒子ハ各ソノ自己ハカ
ニテ。金銀ヲ得ベキコトヲ要スト言レトゾ。
⑤ 戎厚亞德獄制ヲ改革スル事
戎厚亞德ノ行實ヲ觀ルトキハ。心志堅忍ナレバ。タトヒ身
體。虚弱ナリトモ。難事ハ山嶽ノ如キモノヲ移スベキヲ知
ニ足リ。厚亞德ノ時ニ及マデ。牢獄ノ制善ラズレテ。罪人徒
ニ苦ヲ受ケ。死ニ至ルモノ多カリケレバ。厚亞德ヨリ弊事
ヲ除キ。人命ヲ助ケン。ト欲シ。勞苦ヲ避ケ。危難ヲ顧ミズ。疾痛
ノ身ニアルヲ忌レ。生平ノ力ヲ竭シテ。コレニ従事セリ。厚
亞德中等ノ資質ニシテ。才氣常人ニ踰エズ。但ソノ心情純

Jonas Hanway.

誠志意強毅ナルヲ以テ。大事ヲ擔當シ。生時ニソノ志ノ成
就スルヲ見ルヲ得タリ。死後ニ至リ。ソノ説マス。英國及
ビ文明諸邦ニ行レ。獄制遂ニ一新セシカバ。コレヨリ罪人
瘦死スルモノナクシテ。永ク快安ノ福ヲ受ルヲ得タリ。
⑤ 若那士翰同善法ヲ創メ。邦人ヲ惠ム事
匹夫ニシテ。人民ノ利益ヲ増シ。一人ニシテ。邦國ノ福祚ヲ
大ニスルモノアリ。若那士翰同ノ如キ。乃チソノ人ナリ。一
千七百十二年。波都毛士ニ生ル。十七歳ノ時。カリス本ニ往キ。
一商家ノ徒弟トナリシガ。ソノ職業ヲ勤メ。約信ヲ違ズ。正
直堅實ナルヲ以テ。衆人ニ敬重セラレ。倫敦ニ還ルニ及ン
デ。俄羅斯商會ニテ。ソノ社中ニ入ラン。ト欲セシカバ。翰回
即コレニ從ヘリ。其後商事ヲ盛ニセント欲シ。彼得堡ニ至

自功論第八編

二二二

Never despair.

リシガ幾何モナク、英國布疋ヲ二十車ニ積ミ、波斯ニ向テ
 行旅シ、裡海ノ東南岸ニ浴ヒ、亞斯的拉拔德ニ着セシ時、忽
 チ強盜ニ逢ヒ、大ニ貨物ヲ奪ハレ、僅ニ生命ヲ脱シケリ。コ
 ノ時ヨリ「子イ、デス、ペーア」望セテ、決シテ、央ノ語ヲ記號ニ用ヒシトナリ。
 彼得堡ニ住スルヲ五年、生意興旺ナリシ後、英國ニ歸ル。一
 ハ身體ヲ康健ニセンガ爲、一ハ國人ノ利益アル事ヲ謀ラ
 ンガ爲ナリシト云フ。
 翰回ハ自己ノ費ヲ節約シテ、多ク仁善ノ事ヲ爲ス。務ム、倫
 敦ノ大道ヲ造ルガ如キ其一ナリ。一千七百五十五年、實曆
 法國ヨリ侵伐ノ事アルベシト、流傳ノ説盛ナリシカバ、翰
 回ハ、海軍ノ人ヲ備ル良法ヲ設テ、欲シ、遂ニ早ヤル早ヤルニ至
 大ニ會ニ於テ、商賈及ヒ船主ヲ集會シ、水軍ノ義兵ヲ備ル一
 館

社ヲ立、職役ヲ人ヲ設ケ、自ラ主トシテ、事ヲ綜括ス。コ
 レマリソンサイテイ 水軍ノ起原ナリ。コノ設、大ニ邦國ノ利益ト
 ナル。今日ニ至リテ、益顯ハル。コノ會社始リテヨリ、六年
 ノ中ニ五千四百五十一人ノ厠僮、四千七百八十七人ノ義
 兵ヲ會社ニテ教練シ、海軍ニ入シムルヲ得タリ。今ニ至
 ルマデ、毎年貧家ノ童子六百人ヲ慰勸ニ教養シ、水夫トナ
 ラシムルヲナリ。
 棄兒ヲ養育スル爲ニ設クル所ヲ育嬰館ト云フ。多年前ニ
 托馬士・格藍コレヲ創タリシガ、コレヨリ貧人ノ父母、ソノ
 嬰兒ヲ棄ルモノ徒ニ多クナリ。其他弊害少ナカラザリケ
 レバ、翰回コレヲ修改セント欲シ、久シキ後、志ヲ成セ
 リ。マダグデーレン・ホスピタル 育嬰館ハ、亦翰回ノ力ニ頼テ、建立セラレ

タリ。然レドモ尤^モソノ勞苦忍耐^{タイ}ノカヲ用ヒシハ寺領ニ屬スル貧民ノ嬰兒ヲ養育スル事ナリキ。抑モコノ時ニ當リ、コノ心ヲ留テ訪察スルモノナカリシ故ニ、ソノ慘苦ノ情狀、壞惡ノ風俗、日ニ益甚シカリシカバ、翰^{ハン}回^{クワイ}獨リ毅然トシテコレヲ改メ善スルヲ以テ已^{オレ}ノ任トシ、自ラ倫敦中ハ貧人院ニ往キ、ソノ中ハ委曲ヲ查察シ、又法蘭西、荷蘭ニ往キ、貧人院ヲ檢視シ、カクノ如ク五年ノ間辛苦セシ後、一書ヲ著ハシ、ソノ經歷スルトコロノ事ヲ述タリ、コレニ由テ處々貧院ノ制度改革スルモノ多カリキ。一千七百六十一年、寶永十^シ翰^{ハン}回^{クワイ}ノ議公許ヲ得テ一條ノ律例新ニ立ツ。曰ク、倫敦各寺領、毎年小兒ノ收受スルモノ若干、發遣スルモノ若干、死スルモノ若干、數ヲ書シ置^ベレトナリ、翰^{ハン}回^{クワイ}ハ、コ

ノ律例ノ實ニ行ハレシコトヲ欲シ、自ラコノ事ヲ照管ス、毎朝次第ニ貧院ヲ候察シ、午後巴力門ノ議士ヲ訪問シ、日々カクノ如ク、年々カクノ如ク、屢^ハ沮^サ壓^オノ論ヲ忍ビ、抵抗ノ說ニ對ヘ、各人ノ情ニ體貼セシガ、凡^サソ十年ノ後ニ、ソノ功勞ニ由テ、マタ一條ノ律例立タリケリ。曰ク死兒ノ名アル中、凡^サソ寺領ニ屬スル嬰兒ハ、貧院ノ中ニテ乳養スベカラズ、都府ヨリ數里外ノ遠ニ送リ、六歳ニ至ルマデ乳養スベシ。ソノ間ハ三年ゴトニ擇バル、保人コレヲ照顧スベシトナリ。貧人コノ律例ヲ喚テ嬰兒ヲ保存スル律例トイフ。コレヨリ後數年ノ姓氏簿ヲ、前年ノモノニ比較シタレバ、仁人ノ功徳ニ由テ、嬰兒數千人ノ生命ノ保タレシト見エニケリ。

Granvill Sharp.

ソノ他倫敦ノ中ニ設ケタル惠民ノ舉。翰回一モ與カラザル
モノナレ。モントリールブルヂタウンバーバドースニ。大火アリケレバ。
俄ニ募化シテ金銀ヲ集メ。災ヲ受タル人民ヲ救助セリ。蓋
ソノ忠信惻怛ヨリ出テ。自私スルノ心ナキ。久シテ世
人ノ耳目ニ認ラレシカバ。銀舗ホアレト云ルモノ。倫敦ノ
住民ヲ率井。五人相伴ヒテ。首相勞爾德ビユートノ家ニ至リ
翰回ノ一已ヲ忌レ。國人ヲ利スル。大ナレバ。官府ヨリソ
ノ功ヲ表異シ給ハン。コトヲ望ミケリ。ユノ事翰回ハ毫モ知
ザリレガ。コレニヨリテ海軍給糧ノ監督使ヲ命ゼラル。ユ
ノ職ニ在リ。間決シテ包辦者ヨリ贈物ヲ受ス。モシコレヲ
贈ルモノアレバ。我職事ニ關係スル人ヨリ一物ヲ受ガル
規則ヲ立タリトテ。コレヲ返セシトゾ。翰回死時ノ光景亦

尋常ニ非ズ。病デ死セントスルニ臨ミ。依然トシテ旅行ノ
準備ヲ爲ガ如ク。悉ク朋友ヲ會シ。訣別ヲ告ダ。商人ニ借資
ヲ清還シ。ソノ事務ヲ料理シ。清楚ナル衣裳ヲ着ケ。從容ト
シテソノ生ヲ終タリ。享年七十有四ト云フ。翰回遺下スル
トコロノ産資。二千金ニ滿ス。コレヲ得ント欲スル親戚モ
ナケレバ。盡クコレヲソノ識トコロノ貧人孤兒ニ分給セ
リ。誠ニカクノ如キ。正直剛決勤勉ニシテ實心アル人ハ古
今儔類乏シカルベシ。
(五) 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノコトヲ禁止スル事
黑奴ヲ放。一ノ議ヲ建ツルモノ。沙伯ヨリ格拉克孫維伯福斯
勃克斯敦及ビ伯路翰ニ至ルマデ。後先相踵テ。皆心カラコ
ハニ盡ス。然レソノ唱首ニシテ且最モ剛毅忍耐ナルハ沙

自助論第八編

三五

伯ナリ。始ハ麻布商ノ徒弟トナリ。次ニ大炮局ノ書辦トナル。コノ時ヨリ黒奴ヲ釋放セント志ヲ立タリト云フ。沙伯ハ何事ニテモ勞苦ヲ辭セズシテ。コレヲ學ブコトヲ好メリ。サレバ麻布ヲ織ルコトヲ學ビシ時。コノ家ニ他ノ徒弟アリテ。屢々コレト教法ノ事ヲ議論セシガ。一日コノ徒弟。沙伯ニ向ヒ。子ハ希臘ノ語ヲ知ラザルニヨリテ。經中ノ文句ヲ誤解ストイヒシカバ。沙伯コレヨリ直ニ希臘ノ語ヲ夜中ノ業トシテ學ビ。幾何モナクシテコレニ通ズルニ至リ。マタ一ノ猶太種ナル徒弟ト争辨セシガ。上ノ如キノ故ヨリシテ。希伯來語ニ通ズルヲ得タリ沙伯ノ兄弟維廉ハ。外科醫ニテ。ミンシング。レインニ住シ。貧人ニ治療ヲ施シケルガ。一日黒人ジヨナタン。ストロングト云ルモノ來リテ。治療ヲ乞ケリ。抑モコ

ノ黒人ハ。罷拔度士西印度ノ嶋英國ノ狀師ニ買レ。倫敦ニ來リシガ。ソノ主人ニ瘡遇セラレ。跛脚トナリ。目殆ド瞽シテ。職役ヲ做シ能ハザルニヨリ。狀師ニ逐ヒ出サレ。道路ニ乞巧シテ僅ニ命ヲ保テ。遂ニ維廉ノ事ヲ聞テ。尋子來リシナリ。維廉コレニ藥ヲ與ヘ。且コレガ爲ニ周旋シテ。仙。巴多羅買ノ病院ニ入シメ。ソノ病愈ケレバ。沙伯兄弟ストロングヲ家ニ置キ。コレヲ養フ。固ヨリ主人アリテコレヲ認テ是非ヲ生ズルコトアルベシトハ。毫モ知ラザリシナリ。ソノ後ストロングハ沙伯ノ周旋ニ由テ。一ノ藥舗家ニ給事シ。二年ノ間。コレニ居ル。一日ソノ主家ノ婦ニ侍シ。車ニ乘リ。道路ヲ過ギケル時。舊主人ナル狀師。偶コレヲ見ルニ。ソノ身體壯健ナリシカバ再コレヲ得ント欲シ。遂ニ市尹ノ捕役二人ヲ用

ヒコレヲ捕テ獄ニ投ジケリ。ストロングハ。沙伯ノ舊恩ヲ思ヒ出シ。書柬ヲ贈リ。救ヲ求ム。沙伯ハストロングノ名ヲ忘レタレバ。一使ヲ遣リ。コレヲ探問セシムルニ。獄ヲ司ル者カクノ如キ人ヲ知ラズト答ヘシトテ。歸リ報ス。コヽニ於テ。沙伯怪キ。ニ思ヒ。自ラ牢獄ニ往キ。ストロングヲ見ンコヲ固ク要シ。入ルヲ得テ。見タレバ。前年救ヒタリシ黑人ノ再ビ捉ラレシナリ。沙伯ハ監獄ノ長ニ。ユノ黑人ヲ決シテ他人ノ手ニ渡スベカラズト戒囑シ。ソレヨリ直ニ市尹ノ處ニ往キ。牌票ヲ請フ。サテ市尹コレヲ糺問スルニ。ストロングノ舊主ハ。既ニコレヲ他人ニ賣リ。ユノ新主ナルモノ黑人ヲ認テ。已ノ所有ナリトスル由知レタリ。然上ハストロングニ罪過ナシ。但シ

ツノ誰某ニ屬スルコノ決斷ハ。市尹ノ關ルコトニアラザレバ。市尹速ニ黑人ヲ赦シテ。沙伯ニ付シ。伴フテ家ニ歸シム。其後。幾何モナク黑人ノ新主ヨリ。沙伯ニ書ヲ與ヘ。我官府ニ控告シ。汝ノ奪トコロノ黑人ヲ取還スベシトゾ言ヤリケル。一千七百六十七年明和四年ノ比。英國人民ニ自主ノ權アルコトヲ。議論上ニハ言シカドモ。實事ニ於テハ。大ニコレト違背セリ。蓋シ或ハ人ヲ強テ海軍ノ役ヲ執ラシメ。或ハ人ヲ拐帶シテ。東印度公司ノ厠役トナシ。或ハ迫リテ人ヲ船ニ乗テ。亞墨利加ニ送り。人種ヲ植ユカ。ル事ドモ。倫敦及ビソノ他大都會ニテ。日々ノ如クアリシナリ。黒奴出賣ノ告示ハ。公然トシテ。倫敦立拔普爾ノ新聞紙ニ載タリ。黒奴ノ逃走

Mansfield.

スルモノハ賞格ヲ掲ゲテコレヲ尋子出スモノヲ募レリ。サレバコノ時英國ニテ人奴ハ事未だ定論アラズ。律法院ニ於テモ首鼠兩端ノ説ノミナリ。沙伯ハ原告人ヲ防カント欲シ衆ノ狀師ニ謀リコノ事ヲ辯白センコトヲ望ミシガ皆沙伯ノ議論ヲ以テ是ナラストシテコレヲ肯フモノナシ。シカノミナラスコノ時有名ノ大司寇曼士非爾德ノ説ニ。コノ黑人ハ英國ニ來ルウヘハ自主ノ人トナルコト能ハス。自主ノ人トナラント欲セバ故郷ヘコソ歸ルベキナレト言レヨシヲ原告人ヨリ聞ケリ尋常ノ人ナラバカクノ如キ事ヲ聞バ争辯スルコトノ企ヲ思止マルベキニ沙伯ハ更ニ奮熱ノ心ヲ發シテ我世ハ律法ヲ學ブモノニ見棄ラレハレバ吾自己ハカニ倚テコノ訟案ヲ防ガザルヲ得ズ然ド

モ平生聖經ヲ讀シノミニテ法律ノ書ヲ開タルコトナシ。イデヤ今ヨリ遍ク法律書ヲ研究スルコトノ曲直ヲ決スベキモハトト言ケリ。沙伯ハ毎日大炮館ニ入テ職務繁劇ナリシカバ深夜或ハ曉早ニ於テ律學ニ從事ス自ラ曰予一種ノ奴トナレリト。嘗テ其友ヨリ書柬ヲ贈リシガコレニ答ルコトノ滯滯ナルヲ謝シテ曰ク予今文書贈答ノ事ヲ爲コト能ハズ晨夜睡眠ノ時ヨリ光陰ヲ覓メ出シテ律法ノ疑案ヲ搜索スコノ事予ニ於テ目前ノ急務ニシテ少モ猶豫スルヲ得ザルナリトサレバカクノ如ク務テ許多ノ律法書ヲ通覽シ人民自主ノ理ヲ查究シ。巴力門ノ條例。法院ノ讞案。有名ノ公師ノ著書ニ至ルマデ博搜廣羅シテソノ要領ヲ抄録ス。蓋シ沙

伯始ヨリ師友ノ助ヲ假ス。マタ狀師ノ中ニ一人トシテ已
ノ説ニ同ジキモノナケレバ全ク自己ハカニテ學ビケリ。
然ドモ二年ノ後ニ及デ英國ノ律法曉然トシテ。ツノ心ニ
疑フトコロナカリケレハ遂ニ斷シテ曰ク英國律法ノ中
決シテ他人ヲ奴使スルヲ以テ直トスルモノハナシ我上帝
ノ恩ニ賴テコノ事ヲ究メ知ルヲ得タリトテ遂ニ一書ヲ
著シ題シテラゼインジョスチスヲフトレリーチングスレ
イイン
グランド「英律人ヲ以テ奴ト為ラ不義トスル論」ト云フ言少
ク義該ク明白ナル文辭ナリ。自ラ許多ノ部數ヲ寫シ如レ
ヲ有名ノ狀師ニ分送リ黑人ノ原主コレヲ見テ沙伯ノ如
キ剛毅ノ人ト争テハ遂ニ敗ヲ取ルベシト思ヒシカバ種
々ノ託辭ヲ設ケ訟事ヲ耽延シ後和睦ヲ言入レタレバ沙伯

許サズ原告人ノ輔ル狀師ノ輩モ進デコノ案件ヲ任ゼズ
次第ニ手ヲ引ノ狀ナリコレニ由テ原告人コノ訟事ヲ罷
ルコノ爲ニ沙伯ニ三倍ノ費用ヲ賠ヒタリ。
一千七百七十年明和七年マターノ黑人ヲ捕拿スルコノ案件
起レリ或日黑夜ニ水手二人亞弗利加ノ黑人累斯トイヘ
ルモノヲ捕ヘ水中ニ拽キ船中ニ揚テ口ニ枚ヲ銜マセ手
足ヲ縛縛スコレ即チ累斯ヲ認テ自家ノ所有トスル人コ
ノ水手ヲ用ヒコレヲ拿ヘテ日賣加ノ西印度ニ賣ラントスル
モノナリ累斯ノ哭聲ヲ聞クモノアリテ沙伯ノ家ニ往キシ
カヅト報ズ沙伯ハ直チニ累斯ヲ呼ビ戻ス牌票ヲ得テグラ
カエセンドニ至リレニツノ舟既ニダウンスニ向テ出帆スコ
ニ於テハビースコルパス「人身ヲ保存スルノ牌票」ヲ得テ急ニコ

レヲス。ヒットヘードニ送リシカバ、ソノ舟未ダ發セザル前ニ達シタリケリ。黑人ハ、涙ニ沐浴シナガラニ、英國ヲ眷戀願望シテ居タリシガ、忽チ釋サレテ倫敦ニ歸ル。又牌票出テ、コノ凌虐ヲ行ヒシ人ヲ公廳ニ召シ、大司寇曼士非爾德ノ前ニ鞠問セララル。上ニ言レシゴトク曼氏ノ説ハ、沙伯ト全ク相反スレド、コノ時曼氏律法ノ議論ヲ避テ、黑人自由ノ權ノ有無ニ及バズ、特ニコノ案ヲ斷ジテ、自ラ原主ト稱スルモノ、ソノ明證ナキニヨリ、コノ黑人ヲ寬免スベシト言ヘリ。

サレバ、此時黑人ノ英國ニ居ルモノ、自主ハ民タルト得ベキト否ザルトハ、判然トシタル定論ハ未ダ有ザリシナリ。然レドモ沙伯ハ、ソノ仁愛ノ心、勇毅ノカヲ以テ、黑人ヲ助

ケ救フヲ屢ニシテ、救擧スルニ暇アラズ。後ニ及ンデ、セルセツトノ案件起リテ、黑人自主ノ民タルコトノ基礎ハ立テリ。最要ノ事ナレバ、録出セザルトテ得ズ。

黑人ツメルセドト云、モノ、ソノ主人ニ携ラレテ、英國ニ來リシガ、棄レテソノ家ヲ出ヅ。後ソノ主人コレヲ拿テ、日賣加ニ送り、コレヲ賣ラント企テタリ。沙伯コレヲ聞キ、例ノ如ク、忽チ黑人ノ爲ニカヲ出シ、公廳ニ於テ主意ヲ述べ、コレヲ助救ハント欲ス。曼士非爾德オモヘラク、コノ案件ハ、大關係アル事ナレバ、諸審司ノ意見ヲ聞キ、参考シテ、然ル後コレヲ決スベシト、沙伯ハ曼氏ノ説已ト異ナルヲ知ガ故ニ、此回ハ曼氏必ズ大勢力ヲ出シテ、已ニ抵抗スベシ。然レドモ、我決シテコレガ爲ニ搖動ヒラルベカラズト、堅ク脚根ヲ

既ニシテ審判ノ日至リケレバ沙伯ハ大司寇曼士非爾德
 ノ前ニ於テ公然トシテ試ミラル。沙伯ハ英國ニアルモノ
 誰某ヲ問ズ苟モ法ヲ犯シ罪ヲ得ルニ非レバツノ身自主
 ハ民タルコトヲ得テ自由ノ權ヲ受ベシト云ル大道理ニ本
 キ久ク相議論シケルガコノ日決シガタク他日ヲ期シテ
 止ヌツノ期至レバ又遲延セラルカクノ如キコト二回ニ及
 ブ大司寇曼士非爾德ハ大量ノ人ナレバ沙伯ノ論ヲ思想シケル
 ガ遂ニ沙伯ノ説ヲ以テ是ナリトシマタ陪審ニ及バズト
 テ公然コノ案ヲ決シテ曰ク他人ヲ以テ己ハ奴トナセル
 訟案ハ官府コレヲ扶持スルコト能ハズ英國ノ律法ニ於テ
 コレヲ許スモハナシサレバツルセツトハ放サレテ自主ノ

人トナルベシトコノ曼氏ノ斷案ニ由テ沙伯ノ宿志始テ
 達シ黒奴賣買ノ事永ク除キ去コトヲ得タリ沙伯マタ論ヲ
 立テ凡ソ奴僕ツハ足ラ英國ノ地ニ着タランニハツハ時
 ヲリ直ニ自主ノ人タルベシト云リ抑モ曼氏ノ大決斷嘉
 スベシト雖也然也沙伯ノ剛毅忍耐ニシテ始終怠ラス倦
 ザルニ頼テコノ惡弊遂ニ除去コトヲ得タルナリ
 コノ後沙伯シールラレヲ子ノ新州府ヲ以テ救ハレタル黒人
 ノ住處ト定メコノ事ヲ經紀セリ又亞米利加新州府ノ土
 人ヲ寛待優處スルコトヲ務メ又英國ノ人民ヲシテ國政ノ權
 ヲ増シメタリ沙伯オモヘラク英國ノ水夫及ビ亞米利加
 ノ黒人ヒトシク律法ノ保護ヲ受テ自主ノ人タルベシト
 ナリ沙伯又英國ト亞米利加トノ間ニ争端起リシヲ息ン

ト欲シソノ事ヲ周旋セシガ不幸ニシテ效アラズシテ遂ニ鬪戦トナリシカバ沙伯ハコレヲ惡ミソノ事ニ關係スルヲ欲セズ因テ大炮ノ官職ヲ辭シケリ然ト雖モ奴僕ノ法ヲ廢スルヲハ終身ノ目的ト爲テ暫クモ怠ラス同志ノ友次第ニ多クナリシ故ニ廢奴會社ト稱スルモノヲ創メタリコレヨリシテ沙伯ノ志他人ニ傳逸シケリ抑モ今日ヨリコレヲ觀バ廢奴ノ議論ハ極テ公正ニシテ疑ヲ容ルトコロナシ然レソノ當時ニアリテハ黒奴賣買ノ事久ク人ノ耳目ニ慣ヒ當然ノ如クナリケレバコレヲ非トスルモノ却テ衆論ニ排擯セラレ有名ノ狀師ト雖モ一人トシテコレヲ是トスルモノナシ然レ沙伯獨リ一己ノ定説ヲ執リ邦國ノ陋習ヲ破リ人民自主ノ權ヲ固シ永ク黒奴

ノ苦厄ヲ救ヒタルハ豈ニ偉然タル大丈夫ニアラスヤコレニ繼テ格拉克孫勃克斯敦廢奴ノ事ニ力ヲ盡シ獨リ英國ノミナラス凡ソ地球上屬國ノ民ヲシテミナ自主ノ民トナリ一人モ奴僕ナキニ至ラシハタリコレソノ功マタ大ナリトイフベシ

◎勃克斯敦ノ讀書法并ニソノ名言

勃克斯敦曰ク一書ヲ讀ミ畢ラザレバ決シテ他書ヲ讀ミ起スベカラズ一書讀ミ畢ルト雖モ書中ノ意義ヲ悉ク領略セザルウチハ決シテ他書ヲ思フベカラズ且何事ヲ學ブニモ全副ノ心カヲ用フベシ
勃克斯敦ハ才氣アル人ニアラス特ニ剛毅ニシテ屈セズ邁往奮烈ナル人ナリソノ言ニ曰ク大人ト小人トノ別ハ

特ニ剛毅ト剛毅ナラザルトノ別ノミ人一タビ志ヲ定メ
 バソノ後或ハ死スベク或ハ成就スベシ決シテ中廢スベ
 カラスコノ剛毅ノ志ニ由テ地球上何事ニテモ能シ得ラ
 ルベシタトヒ才能アリトモ好^キ遭際アリトモ好^キ機會アリ
 トモ剛毅ノ志ナケレバ兩脚ノ生物ヲシテ一箇ノ人トナ
 ラシムルト能ハズト言ヘリ。

自明論第八編

斯邁爾斯自助論第八編終

東京

日本橋一町目

須原屋茂兵衛

芝神明前

岡田屋嘉七

淺草茅町貳町目

須原屋伊八

小石川傳通院前

鴈金屋清吉

大傳馬町三町目

袋屋龜次郎

静岡

江川町

本屋市藏

七間町三町目

須原屋善藏



書

肆

早稲田大学図書館

011888004736